

平成 29 年度

# 学生によるオレンジリボン運動

## 神戸市看護大学 実施報告書



実施主体 神戸市看護大学の学部生・大学院生有志

実施内容 平成 29 年 10 月 8 日 地域のふれあいまつりで啓発運動

### ①事前に取り組んだ内容

虐待の現状（相談件数、被虐待児の年齢構成、虐待類型など）について、関連するホームページなどを参考に、参加学生の学習資料を作成した。

リーフレットおよびオレンジリボンを作成した。

### ②実施期間に取り組んだ具体的内容

平成 29 年 10 月 8 日に開催された竹の台ふれあいまつりの際に、本学ブースにおいて、アロマハンドマッサージを受けたり、赤ちゃん人形抱っこ体験をした来場者に対して、オレンジリボン運動に関する説明を行い、作成したリーフレットおよびオレンジリボンを配布した。

### ③オレンジリボン運動を終えて・・・

オレンジリボン運動に関するリーフレット作成や事前学習を行うことで、学生自身も虐待の現状を知るきっかけとなった。

ふれあいまつり当日は、オレンジリボン運動を展開する中で、幼児から年配の方まで、さまざまな年代の方と接する機会となった。オレンジリボンの運動を説明すると、「ちょっとでもおかしいと思ったら電話したらいいんですね。」と言ってもらうことができた。

今回リーフレットやオレンジリボンを配布する際に、虐待の現状などを伝えたくても、うまく説明できないこともあり、次回からは事前学習時にディスカッションをしたりといった工夫が必要であると。

今後もこのような運動を続けることで、多くの方にオレンジリボン運動に関心を持ってもらいたいと感じた。



【神戸市看護大学】

**【神戸市看護大学】**